

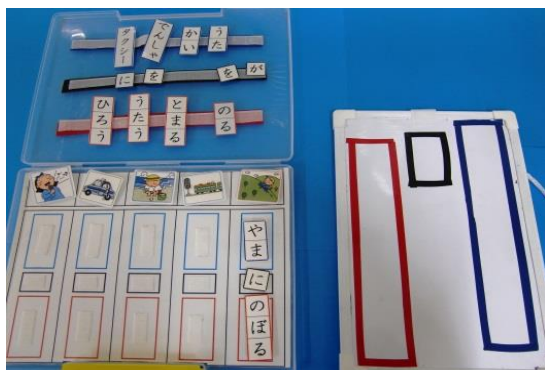
「第5回 小倉南特別支援学校 教材教具活用展」を開催しました！



10月31日（火）から11月2日（木）の3日間、本校B棟2階調理室を使用して、『第5回教材教具活用展』を開催しました。学校開放週間に合わせて実施したので、保護者の方や事業所の方など118名の方の見学がありました。この活用展は、本校の職員が「どんなねらいで、どんな教材教具を使用しているのか」学部を越えて紹介し合い、各学部の教育活動を理解し、一貫した指導・支援を行うために行っています。また、保護者、地域の小中学校等の職員、関係機関職員、一般市民の特別支援教育に関する理解を深めることを目的にしています。

今回の教材教具展に出品された教材教具も様々な児童生徒一人ひとりに合わせたいろいろな工夫が凝らしてある教材教具だと好評でした。そこで今回は、出展された教材教具を一部ご紹介します。

○作品介绍



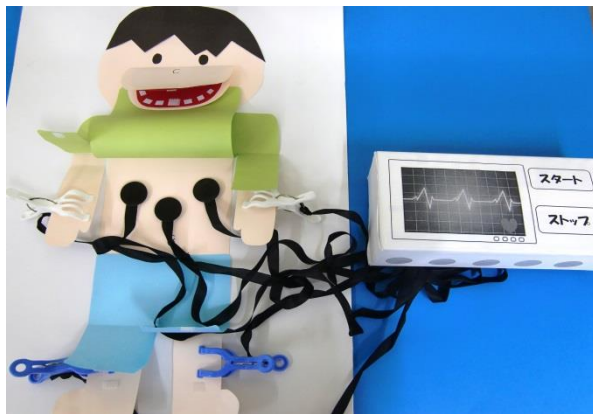
【文を作ろう】

助詞の使い方の練習ができるように考えられた教材です。絵を見てチップを選び文を構成するようになっています。青枠が名詞、黒枠が助詞、赤枠が動詞で、色分けしています。チップを選んでできるようになったら、自分でホワイトボードに記入して文を書けるようになっています。

【「おさいふの中には・・・」(福田商店)】

いろいろな金種を使って計算ができるようになることを目的にしています。購入練習では1000円入っている財布の中から買いたい商品の金額を暗算や電卓で計算して支払いをします。販売練習をする側は支払われたお金からつり銭を支払ったり、販売に必要な用語の練習をしたりします。





【けんしんくん】

内科検診や心電図を嫌がる不安の強い子に、前もって何をするか分かるように伝え、見通しを持たせます。ひまわり学園の先生にアイデアをいただき作りました。けんしんくんの紙人形で内科健診はお腹を見せ、背中を見せ、口を開けることを伝えます。地域の幼稚園や保育所、小学校でも使ってもらって、「1つの人形で色々なことを分かりやすく子どもに教えることができるのでとても役立った」、「心電図はすぐ使えた」、等のご意見をいただきました。

【はえたたきゲーム】

マジックテープがついたはえをはえたたきでたたき、はえを捕まえることができるようにします。目と手の協応の力を伸ばします。捕まえたはえは、何匹捕まえられたか分かるようにかご等に入れておくとよいと思います。ゲームは、対抗戦や時間制限を設けることで順番や時間のルールも学べます。



【数の学習】

ティー、ぼんぼん、洗濯ばさみ、りんご、花等様々な具体物を使って、挟む、入れる、挿す、並べるなどの操作を通して1から3までの数概念（量）を育てます。やりとりの学習も兼ねて、不足分の要求という場面設定で、「ぼんぼんください」「洗濯ばさみください」等と要求する学習に使うのもよいです。数唱で「1～3」と量が一致していない生徒が、数字と量は一致するようになりました。

【小学一年生の学校生活手順表】

一つ一つの活動に見通しをもって、落ち着いて行動したり、学校生活の流れに慣たりすることをねらっています。各担当職員が児童の実態や必要に応じて提示します。自閉傾向が強く、入学前の運動会では不安定になっていた児童が、2学期始めからこの手順表を使った視覚支援を行うことで、スムーズに参加することができました。



参観くださった皆様、アンケートや投票に協力してくださった皆様、ありがとうございました。